

Uchinada Art DAYS

うちなだ・アート DAYS

音楽と語りと絵の コラボレーション



金沢医科大学病院

JULY 9 (土)

病院新館 1 階ホール

JULY 10 (日), **11** (月)

病院新館 12 階大会議室

第 1 部

14:00 ~ 14:30

ふれあいタイムコンサート

(看護部主催)

第 2 部

15:10 ~ 16:00

被災地からの声を届ける

～子供たちはたくましく生きている



渡辺祥子

語り：渡辺祥子 (仙台在住・言の葉アーティスト)

仙台を拠点として、言の葉アーティスト [アナウンサー・朗読家] として、古典からオリジナルまで幅広いジャンルの作品の語りを中心とした活動を展開。舞台公演のみならず、客船「飛鳥II」世界クルーズ船上や相田みつを美術館・富弘美術館などでもステージを開催。ロゴセラピストとしても活動。被災地に住まうものとして、生の言の葉を届ける活動も企画し、全国展開中。

伴奏協力：塩崎真希子 (音楽工房ゆら・音楽療法士)

主催：金沢医科大学病院音楽療法研究会 (代表：田淵順子)

共催：金沢医科大学病院看護部

協力：今心工房 (草場一壽)



草場一壽 青 拓美

病院という空間を意識し、患者様並びにご家族の自分振り返りを促す作品を展開中の草場一壽氏の作品が展示されます。色と光に包まれて、「見ている方自身が主役になる」そんな展覧会です。当日の会場では、幾つかの音楽とのコラボレーションが行われます。セラピーライブ形式の即興音楽が流れる時間もあります。職員にとっても、癒しの時間となるように開催時間を長くとってあります。どうぞ、会場まで足をお運び下さい。

絵画制作：草場一壽 (佐賀在住・陶彩画家)

従来の有田焼の手法に独自の工法を加えた「陶彩画」の技法を確立し、今心工房にて制作。国際工芸美術展、世界 EXPO 世界炎の博覧会、アジア工芸展にも出品を果たし、作品「大調和」をモンゴル大統領やダライ・ラマ法王 14 世にも献上。その他、「いのちのまつり」(サンマーク出版)など絵本作家としてや、NPO 法人「地球市民の会」副理事長、「夢の学校」の理事なども務め、子供たちに命の教育も展開。

即興演奏：青 拓美 (日本臨床音楽研究会会長)

東京藝術大学声楽科卒業。青音楽研究所代表として、歌手・ミュージカルアクター・俳優・声優・アナウンサーなど声のプロのボイストレーナーを務める他、青式呼吸発声法を確立し、音楽を介した人の健康創造に従事。2007 年に日本臨床音楽研究会を設立し、会長に就任。その他、日本作曲家協会会員、音楽療法士としても活躍。

音楽協力：朴 裕美 (フリーランス音楽療法士)

後援：日本臨床音楽研究会 北國新聞
クスリのアオキ テレビ金沢
エフエム石川